～雲仙・普賢岳噴火災害から 30 年～
2021 年　災害から 30 年企画展「あの時を、振り返る」

今年は雲仙・普賢岳噴火災害から 30 年。相次ぐ火砕流や土石流によって、島原半島に甚大な被害を及ぼしました。長い間、困難な生活を強いられながらも、住民やさまざまな組織が一体となり大自然と闘い続けた状況を、当時書き残された資料などで振り返ります。
防災と被災者救済の両面から今後の災害に備え、後世に災害の記憶と記録を伝えるため、当時の記録集や書籍、冊子など数百点に及ぶ資料の公開展示を行います。



▶と　き　5月15日(土)　～　6月27日(日)
▶ところ　雲仙岳災害記念館
▶料　金　無料
▶主催など
主催：雲仙岳災害記念館　共催：島原市
▶問い合わせ先
雲仙岳災害記念館（☎ 65-5555）


昨年開かれた災害資料展の様子

たしろ号便利手帳が完成

利用案内から運賃、市内全６路線のルートマップや時刻表を掲載。スマートフォンを使用した予約方法や、主な公共交通機関の連絡先なども掲載しています。これ１冊あればコミュニティバスたしろ号の全てが丸分かりです。市内各公民館などで無料配布しています。
▶問い合わせ先　政策企画課



100 歳おめでとうございます



しもだ　よしのぶ
下田 芳信 さん
（大正 10 年 3 月 30 日生）

「しまばら 家庭教育　三・三・七拍子」クリアホルダー

市社会教育委員の会が作成した「しまばら　家庭教育　三・三・七拍子」リーフレットがクリアホルダーになりました。子どもも、親も、地域の大人も、「しまばら　家庭教育　三・三・七拍子」を合言葉にして、子どもが心豊かでたくましく育つ社会を作りましょう。
クリアホルダーは、市内小中学校の児童・生徒に配布します。また、リーフレットは市ホームページからダウンロードできるので、ぜひ活用してください。
▶問い合わせ先　社会教育課



市長コラム　古川 隆三郎

ワクチン接種に協力をお願いします。

新型コロナの感染が全国的に拡大する中、希望の灯とも言える、ワクチン接種がスタートしました。まずは高齢者入所施設の方や、その職員の皆さんから始めました。
そしていよいよ、65歳以上の方への接種が5月から始まります。接種券を順次お届けしますので、コールセンターへ電話で申し込むか、インターネットで申し込んでください。
ワクチンの数量が少ないため、申し込んでも後回しになる事態も考えられますが、数量の増加とともに、対象者全員が接種できるよう頑張りますので、市民皆様のご協力をお願します。直接、医療機関や接種会場での接種はできません。必ず事前予約が必要ですので、ご注意ください。
また、集団接種会場への移動手段の確保が困難な人も、コールセンターへお知らせください。よろしくお願いいたします。